

公益財団法人 北海道移植医療推進財団

理事長 津山 博恒

副理事長 原田 浩

副理事長 嶋村 剛

「賛助会員入会」並びに「ご寄附」のお願い

謹啓 皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は移植医療の推進につきまして、格別のご理解とご支援を賜りありがとうございます。ご

ざいます。

当財団は『臓器機能に障害のある人達が移植により、その機能を回復し健康な生活が送れるようにするため、移植医療についての知識の普及啓発と移植医療に係る各種機関の役割に応じた支援活動を行う。』を目的としています。

移植医療・移植者・総務企画の3委員会が中心となり全道的視野のもと各種事業を企画立案し、4本支部(道央、道北・道東・道南)と調整するほか、日本臓器移植ネットワーク、北海道とも連携しながら事業展開を図っており、令和5年度は新型コロナウイルス感染対策の医療体制等が見直されましたことなどから、対面での市民公開講座や臓器移植推進道民大会の開催など普及啓発及び体制整備事業について実施することができました。

しかしながら、財団の運営資金は、日本臓器移植ネットワークや北海道の補助金、関係各位のご賛助による会費・ご寄附によっていますが、近年の経済情勢から、賛助会費、寄附金収入は減少傾向にあります。

つきましては、当財団の諸事情をご賢察のうえ、賛助会員又はご寄附により当財団の活動であります「命をつなぐ運動」にご支援、ご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

謹白